

- 一 造船工作部 一三八一
- 一 製鐵工作部 一七七
- 一 造船工作部 五
- 一 監理(建造)部 五
- 計 一九六〇人 (總人員計一三、〇〇〇人)

多摩川工場に於ては午前六時半より七時半迄ノ間に於て工場門前
 通過して職工約一千五百名、其等可大部より一般ノ状態ヲ視
 察セトテ冷衣掛ニテ來ル者アリ實際秋葉ヲテ希望シタル
 者モ入場セル者意多ク勢ヲ躊躇ノ餘リ多敷ニ此ノ約区ス者多
 入場者鉄工七〇、木工一六、以て其等ニ七、製鐵六〇、海軍一五、白
 粉車六、計一九四〇名トシテ(平時約二九〇〇人)是レ三菱造船
 船所製鐵工ノ統率派ノ堅ク別改シタルモノナラズ此ノ
 工場門前ヲ徘徊シテ入場職工ヲ監視シタルハ、誠第一職工學問中
 模範セラル。其等今ノ工場ノ四結業ハ元々中及及兵部ノ工才ニ同

情セルニ起因セルモノニテ職工ノ多クハ解決ノ一日モ早クカランコトヲ希望シタリ
 部硬派職工ノ壓迫ヲ慮ルレ徒ラ出勤ヲ躊躇セルモノナルカ同工場製鐵
 部主任塩川技師之ヲ看取シ配下其餘名ノ役付職工ヲ慰勵シ就職ヲ勧説
 シタル結果休業者四ケニ際シテ午前六時半ヨリ續々出勤者相續テ七時半ノ出勤
 時限ニハ六百九十名ニ達シ(総員約八六〇)此中好成績ヲ収メタリ
 而シテ令技師ハ出勤職工ヲ工場内ニ招集シテ四時半迄ノ間に其等ノ進歩
 ヲ説キ向正会ノ態度ヲ批難シ勉勵シ就業ヲ懇切ニ宣諭シタル後
 三部制ナルヲ以テ出勤者ヲ三分シテ一班ヲ強引セルモノニシテ八時半
 第三班ハ午後一時半ヨリ就業セルモノニシテ何レモ平穩ニ就業セリ
 一方硬派職工ノ集團タル向正会事務所ニハ各委員約二十六名集會
 シ之ノ工場附近ヲ徘徊シ或ハ行商ヲ禁じ入場ヲ妨害セントシテ職工
 同僚部外六名検束セラルル所ヲ行商隊ハ此等ノ僻見ヲ非難シテ
 各目的地ニ向テ去装セリ彼等ハ必ズ此ヲ確固タル決心アルニ非ズ